

## 富士通アドバンスドエンジニアリング

[社長挨拶](#)[企業情報](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[トピックス](#)[ソリューション&サービス](#)[製品情報](#)[新たなイノベーションへのアプローチ](#)[サポート情報](#)[製品カタログダウンロード](#)

## プレスリリース 2017年

プレスリリースを掲載しています。発表日の午前11時にアップしますが、諸事情により若干の遅れがある場合はご了承下さい。  
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

## 2017年

- 2017年12月14日  
[超高速生産計画パッケージ「GLOVIA smart MES PSI Accelerator」を販売開始](#)
- 2017年6月30日  
[役員人事について](#)
- 2017年5月31日  
[IoTシステム開発を支援する「ここちよいゲートウェイスターターキット」を販売開始](#)
- 2017年3月22日  
[役員人事について](#)
- 2017年2月28日  
[情報漏えい対策ソフトウェア「InfoBarrier10」を発売（2017年3月末予定）](#)
- 2017年2月17日  
[製造現場管理システム「GLOVIA ENTERPRISE MES」にIoT活用機能を追加](#) 
- 2017年2月8日  
[「EXBOARD」がiF DESIGN AWARD2017を受賞](#)

## バックナンバー

[2019年](#) | [2018年](#) | [2017年](#)  
| [2016年](#) | [2015年](#) | [2014年](#) | [2013年](#) | [2012年](#) | [2011年](#) | [2010年](#) | [2009年](#) | [2008年](#)

[ページの先頭へ](#) 

## 富士通アドバンストエンジニアリング

[社長挨拶](#)[企業情報](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[トピックス](#)[ソリューション&サービス](#)[製品情報](#)[新たなイノベーションへのアプローチ](#)[サポート情報](#)[製品カタログダウンロード](#)

## PRESS RELEASE

2017年12月14日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

超高速生産計画パッケージ  
「GLOVIA smart MES PSI Accelerator」を販売開始

～超高速MRP計算とものづくりデータ見える化により、激しい需要変化への対応を支援～

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島雅博）は、現場業務をトータルサポートする製造業向けソリューション「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES（注1）」の新シリーズとして、超高速エンジンにより生産計画業務を支援するパッケージ「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES PSI（注2） Accelerator（以下、GLOVIA smart MES PSI Accelerator）」を開発し、本日より販売開始します。

本製品は、生産・在庫状況を加味した超高速なMRP（注3）計算により、影響範囲の迅速な把握と、変化に追従した生産コントロールを可能にします。また、受注状況や生産進捗状況、在庫などのものづくりに関するあらゆるデータをつなぎ、見える化することで需給最適化を実現します。

当社は、本製品により生産計画業務の効率化を図り、製造現場における生産性向上とコスト削減を支援します。

## 背景

市場のグローバル化や個人ニーズの多様化により、製品の多品種・少量化やマスカスタマイゼーションへの取組みが加速し、製造現場では、意思決定に必要な情報の収集に膨大な時間がかかり、常に変化する需要・在庫・生産状況を加味したコントロールが困難となっています。

これに伴い、生産計画業務を行う現場では、さらなるオーダーの短納期化や激しい需要変動など次々に起こる環境変化への対応が求められています。

超高速なMRP計算を実現する本製品により、製造現場の状況を素早く把握し、生産計画業務を効率的かつ短時間・短サイクルに実施することで需給最適化を支援します。

[ページの先頭へ](#)

## 本製品の特徴

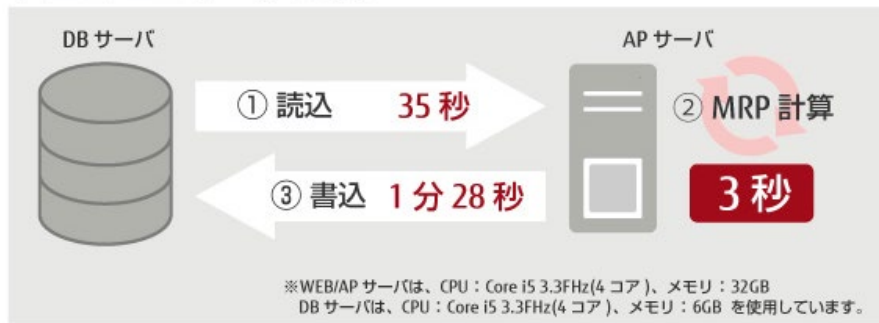
1. 超高速なMRP計算により、生産計画への迅速な対応と影響分析を支援  
(MRP計算：3秒／約100万件)

MRP計算時の処理エンジン高速化とデータベースからの読み出し・書き込み処理速度の向上により、従来夜間バッチで実行していたMRP計算を日常業務内で何度もシミュレーションすることが可能。

市場の変化に即応した需給コントロールを強力に支援します。

## 測定モデル

受注数 : 約 8 万件  
トランザクション数 : 約 100 万件



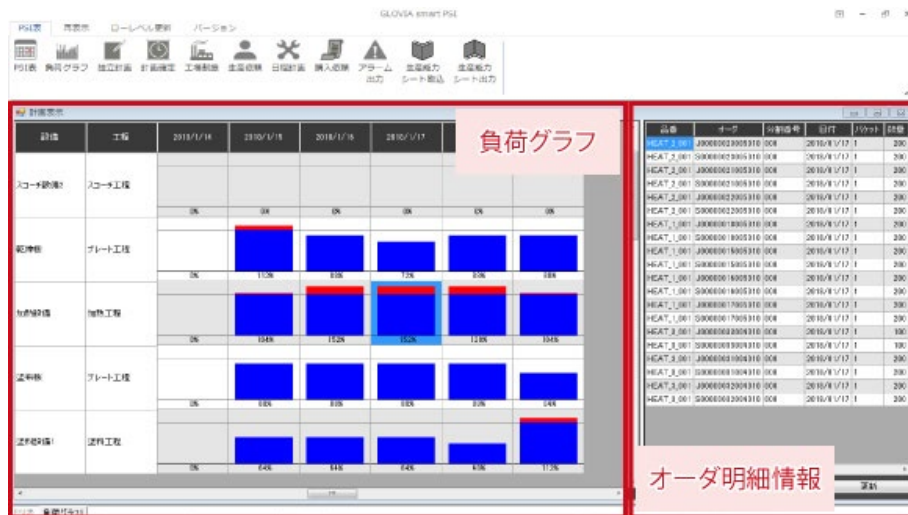
## 2. ユーザビリティ向上により、生産計画業務の効率化を支援

ユーザ画面は、PSI表に加えて工程ガントチャート・オーダーリストなど計画に必要な各種データを一つの画面で確認でき、お客様の運用にあったレイアウト変更も容易に可能です。

また、生産計画業務時の画面表示高速化による待機時間の大幅な削減や、マスタの簡素化による維持・メンテナンス性の向上など、お客様の運用効率化を支援します。

The screenshots demonstrate the GLOVSA smart PSI software interface, highlighting key features for production planning:

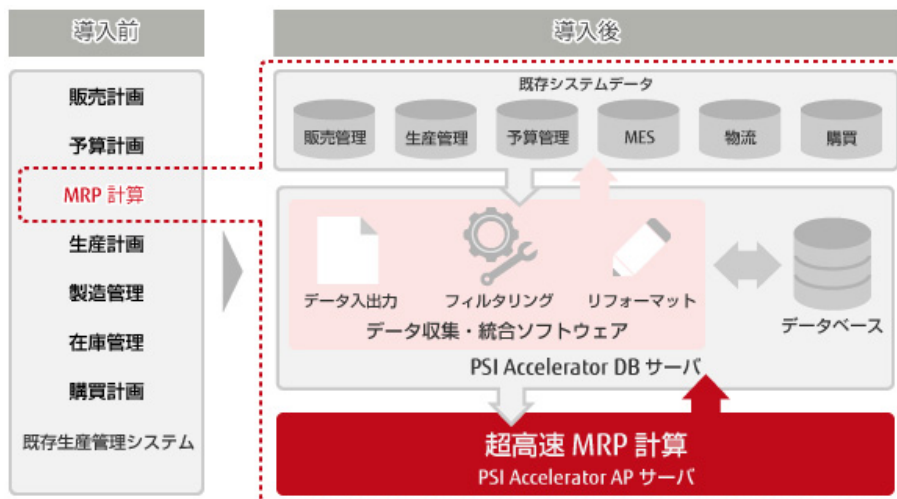
- PSI表 (PSI Table)**: A detailed table showing production status across multiple dates (2018/1/11 to 2018/1/18). It includes columns for item name, quantity, and status.
- ガントチャート (Gantt Chart)**: A visual representation of the production schedule, showing task durations and dependencies.
- オーダー明細情報 (Order Detail Information)**: A table providing detailed information about specific orders, including order number, date, and status.
- 表示する視点を自由に変更可能 (Can freely change the view to be displayed)**: A feature allowing users to switch between different views (e.g., Order, Process, Process Flow, Item Number, Equipment) to suit their needs.



### 3. 経営判断に必要なあらゆるデータとの連携が可能

既存の販売管理・需要予測・予算管理・生産管理・MES・購買・物流システムなど、ものづくりに関係するあらゆるデータを繋ぎ、生産計画の判断を支援します。

データ入出力・リフォーマット・フィルタリング機能などを本製品に標準バンドルしており、プログラムレスでデータ連携が可能のため、既存システムの運用を変えることなく容易にシステムの導入が可能です。



[ページの先頭へ](#)

## 販売価格、および提供時期

製品名	販売価格（税別）	提供時期
FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES PSI Accelerator	450万円より	2017年12月14日

[ページの先頭へ](#)

## 販売目標

今後3年間で100システム

[ページの先頭へ](#)

## 関連Webサイト

- 「[FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES PSI Accelerator](#)」紹介サイト
- 「[FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES PSI Professional](#)」紹介サイト
- 「[FUJITSU Enterprise Application GLOVIA smart MES](#)」紹介サイト

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。


## 注釈

- 注1 **MES** :  
Manufacturing Execution System
- 注2 **PSI** :  
生産 (Production) または調達 (Procurement) 、販売 (Sales) 、在庫 (Inventory) の三位一体を表す略語。
- 注3 **MRP** :  
Material Requirements Planning 資材所要量計画の略語。

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング  
マーケティング推進部

 電話: 03-5324-1600 (直通)

 [fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com)

[ページの先頭へ](#) 

富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&amp;サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

## PRESS RELEASE

2017年6月30日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

## 役員人事について

本日開催された定時株主総会において、下記の役員人事が決定いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 取締役【重任】

代表取締役社長	豊島 雅博	
常務取締役	小泉 良紀	
常務取締役	横山 謙	
常務取締役	志渡澤 和典	
取締役	瀬戸口 信	
取締役	古田 信二	
取締役	石原 和典	
取締役	田上 正史	
取締役（非常勤）	小関 雄一	（富士通株式会社 執行役員）
取締役（非常勤）	藤原 克己	（富士通株式会社 執行役員）

## 2. 監査役

監査役	加藤 和彦	（富士通株式会社 常任顧問）
-----	-------	----------------

取締役 竹内 義章氏は本日付で退任し、顧問に就任いたしました。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#)

## 富士通アドバンストエンジニアリング

＜社長挨拶＞

＜企業情報＞

＜事業内容＞

＜プレスリリース＞

＜トピックス＞

＜ソリューション＆サービス＞

＜製品情報＞

＜新たなイノベーションへのアプローチ＞

＜サポート情報＞

＜製品カタログダウンロード＞

## PRESS RELEASE

2017年5月31日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

## IoTシステム開発を支援する「ここちよいゲートウェイスターターキット」を販売開始

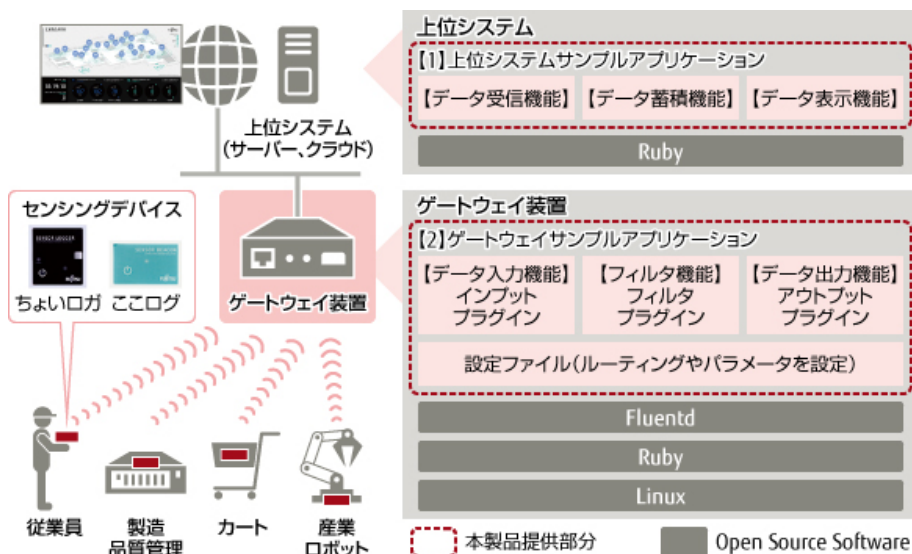
～ゲートウェイ装置アプリケーション開発の生産性向上を支援～

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島雅博）は、センシングデバイスと上位システムとの通信を中継するゲートウェイ装置（以下、GW装置）のアプリケーション開発を支援する、IoTシステム開発者向けツール「ここちよいゲートウェイスターターキット」を5月31日より販売開始します。

本製品では、GW装置を使用したセンシングデバイスの各種データ収集、フィルタリング・加工、上位システムへのデータ転送を実現するサンプルアプリケーションを提供します。サンプルアプリケーションの各機能は、オープンソースソフトウェア（以下、OSS）上に実装するプラグインとして実現するため、開発者は新しいセンシングデバイス対応や機能の追加修正等の開発工数、検証工数の削減を図ることが可能となります。

当社は今後も、当社ソリューション「EXBOARD」（注1）などで培ったIoTシステム開発ノウハウにより、お客様のIoT利活用促進に貢献してまいります。

## 本製品で構築可能なシステム



## 【1】上位システムサンプルアプリケーション

装置から送信されるセンシングデータを受信・蓄積し、表示するサンプルアプリケーションを提供。

## 【2】ゲートウェイサンプルアプリケーション

データ入力機能・フィルタ機能・データ出力機能からなり、プラグインの形で自由に追加・変更が可能です。

また、それぞれのプラグインを連携させてアプリケーションとして動作させる設定ファイルも提供します。

[ページの先頭へ](#)

## 本製品の特長

1. サンプルアプリケーション提供により、IoTアプリケーション開発をサポート



本製品は、GW装置と上位システムへ実装するための2つのサンプルアプリケーションと、設計情報（フローやプログラム構成など）や開発手順（アプリケーションとして実装する方法など）を記載したドキュメントを提供します。

これらのサンプルアプリケーションをそのまま使用するだけでも、容易にセンシングデバイス（「ここログ」「ちょいログ」（注2））からデータを取得し、表示するシステムの構築が可能です。

2. お客様にてサンプルアプリケーションのカスタマイズが可能

サンプルアプリケーションはスクリプト言語Rubyで実装しており、ソースコードも提供しているため、お客様にてカスタマイズして使用頂くことが可能です。

クロスビルド環境の必要はなくソースコードを変更するだけでカスタマイズを行うことが出来ます。

また、新しいセンシングデバイスや上位システム対応などのカスタマイズは、当社にて開発をお引き受けすることも可能です。ゲートウェイのアプリケーションに限らずIoTシステムの開発対応についても個別にご相談を承ります。

3. 機能追加や新しいデバイスへの対応が容易

各機能はOSSのプラグインとして実装されており、機能の追加や、新しいデバイスへの対応が容易です。

また、Rubyの環境を用意するだけで、異なるアーキテクチャのゲートウェイ上でも容易に動作させることが可能です。

[ページの先頭へ](#)

本製品で提供する機能

ゲートウェイサンプルアプリケーション

機能	概要
データ入力機能	センシングデバイスなどからデータを入力する機能です。 サンプルアプリケーションではBLE（注3）デバイスからのアドバタイズパケットのデータを入力する機能を提供します。
フィルタ機能	入力されたデータをフィルタリングする機能です。 サンプルアプリケーションでは入力データから「ここログ」あるいは「ちょいログ」のデータを抽出する機能を提供します。
データ出力機能	上位システムにデータを出力する機能です。 サンプルアプリケーションではHTTPプロトコルのPOSTメソッドによりJSON形式でデータ出力する機能を提供します。

上位システムサンプルアプリケーション

機能	概要
データ受信機能	ゲートウェイからHTTPプロトコルのPOSTメソッドで出力されたJSON形式のデータを受信します。
データ蓄積機能	受信したデータをJSON形式のテキストで保存します。
データ表示機能	蓄積されているデータをHTMLのテーブルの形で表示します。

[ページの先頭へ](#)

販売価格

15万円

出荷時期

2017年5月31日



## 販売目標

2年間で100本を目標とします。

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。  
また、システム名や商品名などには必ずしも商標表記を付記しておりません。

## 製品情報

- [ここちよいゲートウェイスターキット](#)

## 注釈

注1 EXBOARD：

- [イベント運営支援ソリューションEXBOARD](#)

注2 「ここログ」、「ちよいログ」：

株式会社富士通アドバンストエンジニアリングとFDK株式会社の共同開発製品。

注3 BLE：

Bluetooth® Low Energyの略。

以上

### プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング  
マーケティング推進部

☎ 電話: 03-5324-1600（直通）

✉ [fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com)

[ページの先頭へ](#) 

## 富士通アドバンスエンジニアリング

[社長挨拶](#)[企業情報](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[トピックス](#)[ソリューション&サービス](#)[製品情報](#)[新たなイノベーションへのアプローチ](#)[サポート情報](#)[製品カタログダウンロード](#)

## PRESS RELEASE

2017年3月22日

株式会社富士通アドバンスエンジニアリング

## 役員人事について

役員人事につき、下記の通り予定しておりますのでお知らせいたします。  
2017年4月1日に開催予定の臨時株主総会を経て正式決定される予定です。

## 記

## 1. 取締役（2017年4月1日付予定）

（）カッコ内は現職

	代表取締役社長	豊島 雅博	
【昇格】	常務取締役	小泉 良紀	（取締役執行役員常務）
【新任】	常務取締役	横山 謙	（執行役員常務）
【新任】	常務取締役	志渡澤 和典	（執行役員）
【新任】	取締役	瀬戸口 信	（執行役員）
【新任】	取締役	古田 信二	（執行役員）
【新任】	取締役	石原 和典	（執行役員）
	取締役	田上 正史	（取締役執行役員）
【新任】	取締役	竹内 義章	（自動車ビジネス本部長）
	取締役（非常勤）	小関 雄一	（富士通株式会社 執行役員）
	取締役（非常勤）	藤原 克己	（富士通株式会社 執行役員）
【退任】	（取締役会長）	上嶋 裕和	※4月1日付にて当社顧問に就任予定

## 2. 監査役

監査役	加藤 和彦	（富士通株式会社 常勤監査役）
-----	-------	-----------------

迫 豊太郎氏は3月31日付にて顧問を退任する予定です。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#)

## 富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&amp;サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

## PRESS RELEASE

2017年2月28日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

## 情報漏えい対策ソフトウェア「InfoBarrier10」を発売（2017年3月末予定）

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島雅博）は、情報漏えい対策ソフトウェア「InfoBarrier」の新バージョン「InfoBarrier10」を2017年3月末より販売開始します。

本バージョンよりWindows10環境での動作をサポートします。

「InfoBarrier10」では、従来のクライアント・サーバ型の情報漏えい対策機能に加え、スタンドアロン環境でのログ取得と特定外部媒体の使用制限をサポートします。また、セキュリティ管理者の作業負担を軽減する管理機能を強化しました。これにより、従来より幅広い範囲で効率的な情報漏えい対策を実現します。

なお、新製品販売に先立ち、新バージョンへのアップグレード付き製品の販売キャンペーンを実施します。

## 本製品の特長

InfoBarrierは、「Windows操作制限」、「媒体制御」、「操作ログ取得」、「資産管理」、「端末一括管理」、「監視アラート」機能などをもち、組織内でのセキュリティ管理をオールインワンで提供します。

InfoBarrierは、情報漏えい対策ソフトウェアとして2000年の発売以来、約100万本を出荷しています。金融、公共、製造、流通等の様々な業種で利用されており、企業の情報管理を担う管理者の運用が容易になると評価いただいています。

## InfoBarrier10で強化されたポイント

## ■ グループ組織毎のセキュリティ管理者設定による負荷軽減

全てのグループ組織を統括管理しているセキュリティ管理者の負荷軽減のため、各グループ組織に特定の権限（ログ参照や組織変更）を持つセキュリティ管理者を設定することで、運用負荷軽減を図ります。

また、管理者からの遠隔サポート機能を実装することで、クライアント端末での問題発生時やユーザからの問合せ対応の効率化を実現します。

## ■ スタンドアロン環境をサポート

ネットワークに繋がらない状態でも端末や外部媒体の操作ログの取得をサーバレスでサポートします。

また、許可された外部媒体のみを使用可能とし、スタンドアロン環境での情報の持ち出し・持ち込みを制限します。

## ■ Windows10環境をサポート

従来の機能をWindows10で実現したことに加え、新たに追加されたブラウザ「Microsoft Edge」への操作制限にも対応し、クライアント端末からの情報漏えい対策機能を更に強化します。

## 出荷時期

2017年3月末日（予定）

## 販売目標

3年間で50万ライセンス

## 新製品販売記念キャンペーンについて

新製品販売に伴い新バージョンへのアップグレード付き製品の販売キャンペーンを実施します。  
キャンペーン実施期間：2017年2月28日～2017年3月31日

## 関連リンク

- FUJITSU セキュリティソリューション InfoBarrier 紹介サイト

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

### プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング  
マーケティング推進部  
☎ 電話: 03-5324-1600 (直通)  
✉ [fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com)

### 新製品販売記念キャンペーンに関するお問い合わせ先

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング  
IoTエンジニアリング本部  
先進技術センター システムアーキテクト推進室  
✉ [fae-pkg-biz@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fae-pkg-biz@cs.jp.fujitsu.com)

[ページの先頭へ](#) 

[Tweet](#)[English](#)

## PRESS RELEASE (サービス)

2017年2月17日

富士通株式会社

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

## 製造現場管理システム「GLOVIA ENTERPRISE MES」にIoT活用機能を追加

ヒト・モノのリアルタイムな位置情報を活用し、高度な現場判断を支援

富士通株式会社（[注1](#)、以下 富士通）は、組立加工製造業向けの製造現場管理システム「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES」（以下、「GLOVIA ENTERPRISE MES（[注2](#)）」）に、工場のIoT化を促進するサービスとして新たに追加した、製造現場におけるヒト・モノの位置情報をビーコンにより自動収集し可視化する「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor（グロービア エンタープライズ エムイーエス スマート ショップフロア） オプション」を2月17日より販売開始します。本製品は、株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（[注3](#)、以下 富士通アドバンストエンジニアリング）が開発したものです。

新オプションにより、従来、手入力で集めていた製造現場の作業実績や在庫などのデータを、ビーコンによるセンシング技術を活用し、リアルタイムに収集・集約・可視化することが可能になります。これにより、刻々と変化する作業進捗や滞留状況を、的確なタイミングで正確に把握することができ、作業進捗遅れのリカバリーやボトルネック箇所の見極めといった工場経営に求められる高度な現場判断を支援します。

今回のビーコンでの製造現場におけるデータの自動収集ノウハウを、今後は、生産設備やスマートデバイスなどとの連携に活かし、製造現場をスマート化するソリューションを幅広く提供していくことで、お客様の工場経営革新に貢献していきます。

## 背景

昨今、ものづくりの現場では、コストの追求だけでなく、少子高齢化に伴う少人化・省力化への対応や、高品質かつ顧客の嗜好多様化に伴う多品種な製造が求められ、需要に沿ったタイムリーな製品供給環境の実現が、製造業のお客様の事業継続に影響する経営上の課題となりつつあります。

「GLOVIA ENTERPRISE MES」は、工程管理機能、在庫管理機能などがあり、製造指示、実績管理までの一貫した製造管理が可能です。今回、富士通と富士通アドバンストエンジニアリングが得意とするセンシング技術と、これまで多数の工場系システム導入経験から得た運用ノウハウに基づき、組立加工の製造現場のスマート化を実現する新たなサービスを提供します。

## 製品概要

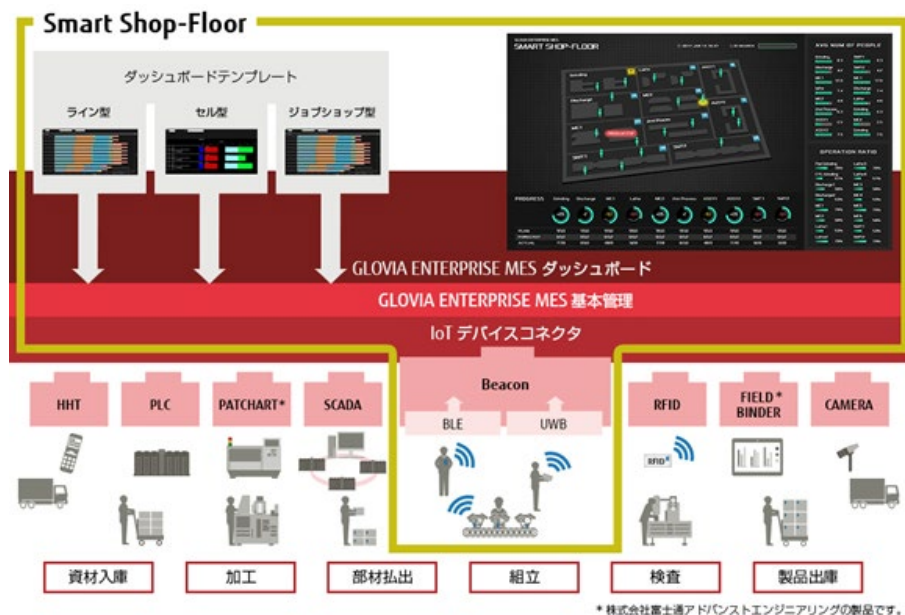


図1. 「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor オプション」のイメージ



図2. ビーコンのイメージ  
(「SENSOR LOGGER AZ002」(注4))

「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floorオプション」は、製造現場のヒト・モノのセンシングデータを取り込むインターフェース機能、それらのデータを蓄積するデータベース機能、さらに可視化するダッシュボード機能を提供します。

現場の作業員や製造物・治工具にビーコンセンサーを取り付け、位置情報を自動で収集します。それらの位置情報から、作業員の作業情報（場所、着手時間、完了時間など）や製造物の生産進捗、使用部材、製品や部材の在庫の場所・数量などをリアルタイムに把握することができます。

これにより、これまで、作業員一人ひとりが数日単位で行っていた作業進捗状況や作業日報などの入力負荷を軽減でき、正確かつタイムリーな工場運営判断が可能となります。

## 提供シーン

製造現場における3つの生産方式に対応したダッシュボードテンプレートを準備し、様々な現場での課題を改善します。

### 提供シーン

方式	概要
ライン生産方式	<p>[用途] 生産現場でのライン平準化</p> <p>[使い方] 製造物ごとにビーコンを取り付け、作業進捗状況を自動収集</p> <p>[効果] ラインバランスの最適化・ボトルネック工程の可視化による生産性向上、進捗の可視化によるタイムリーな部品の配膳・欠品の防止 など</p>
セル生産方式 (注5)	<p>[用途] 生産現場での作業工数管理</p> <p>[使い方] 各作業員がビーコンを携帯し、収集された位置情報から作業人数・作業時間・作業内容を管理</p> <p>[効果] 作業員の実績入力漏れ・負荷の削減、個別受注生産の作業原価精度の向上 など</p>
ジョブショップ	<p>[用途] 生産現場でのロケーション管理</p>

プ 生産方式 (注6)	[使い方] 製造物ごとにビーコンを取り付け、位置を追跡・管理 [効果] 仕掛品・出荷品・リペアー品などの所在把握、工場内での物探し工数削減 など
-------------------	---

## 販売価格および提供時期

販売価格および提供時期		
製品名	販売価格（税別）	提供時期
FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor オプション (注7)	100万円より	3月下旬

## 今後について

「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor オプション」は、2017年度下期にクラウド型でのサービス提供を予定しています。

## 販売目標

今後3年間で100システム

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上


注釈
<p>注1 富士通株式会社： 本社 東京都港区、代表取締役社長 田中 達也。</p> <p>注2 MES： Manufacturing Execution System。</p> <p>注3 株式会社富士通アドバンストエンジニアリング： 本社 東京都新宿区、代表取締役社長 豊島 雅博。</p> <p>注4 SENSOR LOGGER AZ002： 株式会社富士通アドバンストエンジニアリングとFDK株式会社の共同開発製品。</p> <p>注5 セル生産方式： 組立製造において、少数（最小1人）の作業者が部品の取り付けから組み立て、加工、検査までの全工程を行う生産方式。</p> <p>注6 ジョブショッップ生産方式： 機能別配置法とも呼ばれ、設備などの製造資源を機能的な類似性によりグルーピング配置し、生産能力の効率性を追求する生産方式。</p> <p>注7 FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor オプション： 使用にあたり、「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES 基本管理」（200万円（税別）より）と「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MESダッシュボードオプション」（50万円（税別）より）の購入が必要。</p>
関連リンク

- [「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor オプション」紹介サイト](#)
- [「FUJITSU Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES」紹介サイト](#)



## 本件に関するお問い合わせ

富士通コンタクトライン（総合窓口）

 0120-933-200

受付時間：9時～17時30分（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

[Tweet](#)

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#) 

## 富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&amp;サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

## PRESS RELEASE

2017年2月8日

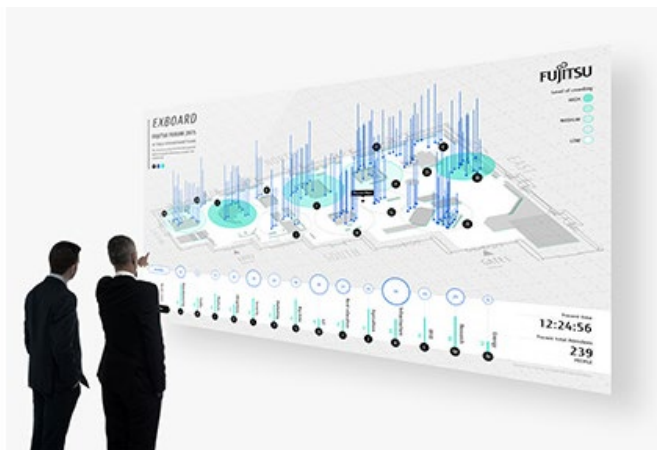
株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

## 「EXBOARD」がiF DESIGN AWARD2017を受賞

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島雅博）は、当社製品イベント運営支援ソリューション「EXBOARD」が、このたび世界的に権威あるデザイン賞の一つである、「iF DESIGN AWARD 2017」を受賞したことをお知らせ致します。

今回受賞した「EXBOARD」は、イベント来場者に配布したセンサービーコンにより、様々な情報をクラウド上に蓄積・分析するIoTソリューションです。収集したデータの活用により、イベントの主催者・出展者・来場者に新たな価値を提供しています。

なお、「EXBOARD」は、先に公表された2016年度グッドデザイン賞（公益財団法人 日本デザイン振興会 主催）も受賞しており、今回の受賞と合わせての受賞となりました。



iF DESIGN AWARD 2017 を受賞した イベント運営支援ソリューション「EXBOARD」（サービスデザイン部門にて受賞）

## iF DESIGN AWARDとは


ドイツ・ハノーバー工業デザイン協会(iF - International Forum Design Hannover)が主催する「iF DESIGN AWARD」は、1953年の創設され半世紀以上の歴史があり国際的に権威あるデザイン賞の一つです。

審査対象部門は「製品」「パッケージ」「コミュニケーション」「プロフェッショナルコンセプト」「サービスデザイン」「建築」「インテリア」の7つのデザイン部門に構成され、2017年は、世界59カ国から5,500点を超える応募がありました。

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、当社および各社の商標または登録商標です。

## 【関連リンク】

- [iF DESIGN AWARD 公式サイト](#) 
- [「EXBOARD」製品情報](#)
- [「EXBOARD」発表リリース（2016年2月1日発表済み）](#)
- [「EXBOARD」が2016年度グッドデザイン賞を受賞（2016年9月30日発表済み）](#)

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング  
マーケティング推進部

☎ 電話: 03-5324-1600 (直通)

✉ [fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com](mailto:fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com)

[ページの先頭へ](#) 

[個人情報保護ポリシーについて](#) [サイトマップ](#) [当社へのお問い合わせ](#) [利用条件](#)

Copyright 2008 - 2021 FUJITSU ADVANCED ENGINEERING LIMITED

[富士通ホームへ](#) 